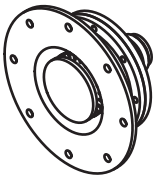
取扱説明書

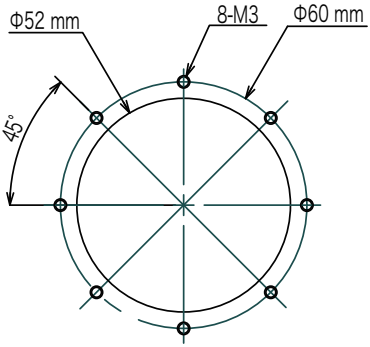
Part No. Z1-003-780, IA003832
Sep. 2008

電流検出変換器

CS21-KES

本製品は静電気放電シミュレータ KES4021/ KES4022 専用のオプションです。





取付け穴の寸法

静電気放電シミュレータ KES4021/ KES4022 の放電ガンから出力される電流波形を校正するために必要な電流検出変換器です。IEC61000-4-2 規格に適合した構造で、1 V / 1 A (50 Ω 終端時) の電圧波形に変換します。

静電気放電シミュレータ KES4021/ KES4022 の取扱説明書を先にお読みください。

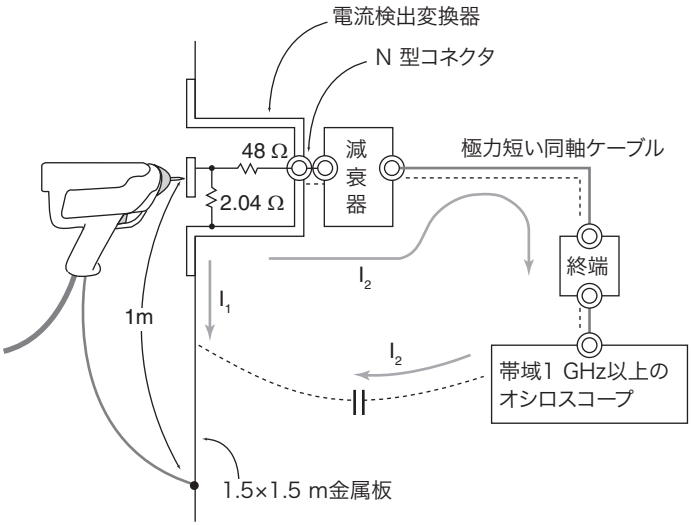
放電電流を測定する場合には、オシロスコープ、50 Ω 終端抵抗、同軸型減衰器、同軸ケーブルが必要です。

⚠注意 誤作動の危険があります。本製品を使用した測定は強力な電磁ノイズを発生します。医療・電気・電子・通信などの各機器からは、充分な距離を離して使用してください。

仕様

負荷抵抗値：2.04 Ω ± 5 %（51 Ω × 25 個並列）
整合用抵抗値：48 Ω ± 5 %（240 Ω × 5 個並列）
測定可能な試験電圧：最大 15 kV（放電ガンに 150 pF および 330 Ω の CR ユニットを装着した状態）
出力コネクタ：N 型同軸コネクタレセプタクル
材質：銀メッキ真鍮製
寸法：最大外形 ø70 × D 約 39 mm

使用方法



I_1：主放電電流

I_2：測定系に側路される放電電流

1. 電流検出変換器を一辺が 1.5 m の正方形金属板（銅またはアルミを推奨）の中心に取り付けます。
2. 電流検出変換器と同軸型減衰器を接続します。
3. 同軸ケーブルと 50 Ω 終端抵抗で同軸型減衰器とオシロスコープを接続します。
4. 電流検出変換器の中心から 1 m の位置の金属板に放電ガンの放電リターンケーブルを接続します。
5. 放電ガンに接触放電チップを取り付け、電流検出変換器の中心電極に放電チップを接触させます。
6. 放電を開始し、オシロスコープで波形をモニタします。

I_2 は測定値に影響を与えます。フェライトコアを同軸ケーブルに挿入することで低減できます。

電流波形観測方法の詳細については、IEC61000-4-2 の規格書を参照してください。

菊水電子工業株式会社
本社・技術センター　〒 224-0023　横浜市都筑区東山田 1-1-3
TEL : 045-593-0200（代）
http://www.kikusui.co.jp/